

9:15

様式0-1(1/2)

1/3

## 応急措置の概要(原子炉施設)

(第18674報)

平成30年 9月 22日 9時 00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦  
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口) (対応日時, 対応の概要)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽i南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地下貯水槽観測孔 分析結果 [採取日 9月21日]</li> <li>・地下貯水槽 分析結果 [採取日 9月21日]</li> </ul> <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分：D続】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考: この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/3

2018年9月22日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽観測孔 分析結果(2018年9月21日分)

地下貯水槽観測孔(i~iii)												
	A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	A8	A9	A10	A11	A12
採取時刻												
全ベータ(Bq/L)												

地下貯水槽観測孔(i~iii)							地下貯水槽観測孔(vi)			
	A13	A14	A15	A16	A17	A18	A19	B1	B2	B3
採取時刻								8:13	8:20	8:28
全ベータ(Bq/L)								37	ND(26)	ND(26)

(注)NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

2018年9月22日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

地下水槽 分析結果(2018年9月21日分)

地下水槽(ドレン孔水)														
採取時刻	i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻							8:00	7:53						
全ベータ(Bq/L)							ND(20)	ND(20)						

地下水槽(漏えい検知孔水)														
採取時刻	i		ii		iii		iv*		v*		vi		vii*	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻														
全ベータ(Bq/L)														

(注)NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

\*漏えい検知孔iv、v、viiは、採取対象としていない。

14:57 受

FROM

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第18675報)

平成30年 9月22日 14時40分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー  
福島第一原子力発電所  
原子力防災管理者 磯貝 智彦  
連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プラント関連パラメータ [ 9月22日11時00分現在]</li> <li>・サブドレン等核種分析結果 [採取日 9月21日]</li> <li>・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 9月21日]</li> <li>・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 9月21日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 9月17日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 9月18日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 9月19日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 9月21日]</li> <li>・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 9月21日]</li> <li>・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。</li> <li>・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。</li> <li>・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。</li> </ul> <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクJの当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、9月23日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 9月18日]</li> </ul> <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

2/9

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2018年9月22日 11:00 現在

【測定単位】  
各計測器については、地味やその他の事象選取の影響を受け、通常の使用状況  
条件を踏入れているものもあり、正しく測定されない可能性のある計測器も存  
在している。プラントの状況監視するために、このような計測器の不確かさを考  
慮し、ご了承ください。計測器から得られる情報を活用して変化の傾向にも留意し  
て総合的に判断している。

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.5m <sup>3</sup> /h CS系: 1.4m <sup>3</sup> /h (9/22 11:00 現在)	給水系: 1.4m <sup>3</sup> /h CS系: 1.4m <sup>3</sup> /h (9/22 11:00 現在)	給水系: 1.4m <sup>3</sup> /h CS系: 1.4m <sup>3</sup> /h (9/22 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 27.0°C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 27.0°C VESSEL DOWN COMMER (TE-263-69G2): 26.9°C (9/22 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 33.1°C RPV温度 (TE-2-3-69R): 31.9°C (9/22 11:00 現在)	スカーフトジャンクション上部温度 (TE-2-3-69F1): 32.3°C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 31.2°C (9/22 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 27.2°C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 26.9°C (9/22 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 33.6°C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 33.2°C (9/22 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 32.4°C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 30.6°C (9/22 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.65kPa.g (9/22 11:00 現在)	3.92kPa.g (9/22 11:00 現在)	0.34kPa.g (9/22 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH): 13.83Nm <sup>3</sup> /h (JP-A): 14.29Nm <sup>3</sup> /h (JP-B): -Nm <sup>3</sup> /h PCV: -Nm <sup>3</sup> /h (9/22 11:00 現在)	RPV: 11.45Nm <sup>3</sup> /h PCV: -Nm <sup>3</sup> /h (9/22 11:00 現在)	RPV: 16.64Nm <sup>3</sup> /h PCV: -Nm <sup>3</sup> /h (9/22 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	19.9m <sup>3</sup> /h (9/22 11:00 現在)	17.16Nm <sup>3</sup> /h (9/22 11:00 現在)	16.13Nm <sup>3</sup> /h (9/22 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00vol% B系: 0.00vol% (9/22 11:00 現在)	A系: 0.08vol% B系: 0.06vol% (9/22 11:00 現在)	A系: 0.03vol% B系: 0.03vol% (9/22 11:00 現在)	
原子炉格納容器 成約能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 1.22E-03 Ba/cm 検出限界値 4.10E-04 B系: 指示値 1.11E-03 Ba/cm 検出限界値 3.60E-04 (9/22 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.6E-01 Ba/cm B系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 Ba/cm (9/22 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.4E-01 Ba/cm B系: 指示値 ND 検出限界値 2.4E-01 Ba/cm (9/22 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	29.5°C (9/22 11:00 現在)	30.2°C (9/22 11:00 現在)	29.1°C (9/22 11:00 現在)	22.6°C (7/20 11:00 現在) ※5
FPC 注水 水位	2.87m (9/22 11:00 現在)	2.43m (9/22 11:00 現在)	3.40m (9/22 11:00 現在)	67.01X100mm (9/22 11:00 現在)

【計測値に関する情報】  
 ※1: 指示値がマイナスの場合は0.00vol%と記載する。(水素濃度が極めて低い場合は、計測精度によりマイナス表示される場合があるため)  
 原子炉格納容器ガス管理システムの水素濃度を記載する。  
 ※2: 指示値が検出限界値未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器ガス管理システムの成約能濃度 (Xe135) を記載する。  
 ※3: 使用流量の単位・圧力で流量補正した値を記載する。  
 ※4: 窒素封入停止中。  
 ※5: 4号機使用済燃料プール冷却系一次系ポンプ停止運用中のため、4号機使用済燃料プール水温度に代りて最近のデータを記載。

3/9

サブドレン等核種分析結果

(データ集約: 9/22)

採取場所	福島第一 1号機 サブドレン	福島第一 2号機 サブドレン	福島第一 3号機 サブドレン	福島第一 4号機 サブドレン	福島第一 5号機 サブドレン	福島第一 6号機 サブドレン	福島第一 構内深井戸
試料採取日時刻	2018年9月21日 8時23分	2018年9月21日 8時10分	2018年9月21日 8時03分	2018年9月21日 7時55分	2018年9月21日 8時43分	2018年9月21日 9時00分	2018年9月21日 10時24分
検出核種 (半減期)	試料濃度 (Bq/L)						
I-131 (約8日)	ND (6.2)	ND (6.9)	ND (4.8)	ND (4.8)	ND (3.9)	ND (4.2)	ND (6.3)
Cs-134 (約2年)	8.3	31	ND (4.5)	ND (3.9)	ND (2.8)	ND (3.6)	ND (6.4)
Cs-137 (約30年)	180	290	ND (4.8)	ND (4.3)	ND (4.4)	ND (4.1)	ND (6.2)

※ NDは検出限界値未満を表し、( ) 内に検出限界値を示す。

2018年9月22日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131(Bq/L)

Table with columns for sampling location (測定場所) and dates from 9/2 to 9/21. Rows 1-9 show I-131 concentration data for various locations.

Cs-134 (Bq/L)

Table with columns for sampling location (測定場所) and dates from 9/2 to 9/21. Rows 1-9 show Cs-134 concentration data for various locations.

Cs-137 (Bq/L)

Table with columns for sampling location (測定場所) and dates from 9/2 to 9/21. Rows 1-9 show Cs-137 concentration data for various locations.

※I-131はサンプリング測定を要していないことを示す。
※⑥は採取不可となったため、地下水流の上流側として測定し、週1回程度の頻度で測定(2011/4/29~)
※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/26~)
※⑧を追加で測定(2011/5/30~)
※⑨を追加で測定(2011/8/2~)
※仰は検出限界値未満を示し、( )内に検出限界値を示す。
※1覧欄の不具合によりサンプリング中止。

<測定箇所>

- ①4号/18建屋南東
②プロセス主建屋北東
③プロセス主建屋南東
④プロセス主建屋南西
⑤韓国体廃棄物減容処理建屋南
⑥サイトハント/18建屋南西
⑦焼却工作建屋 西側
⑧韓国体廃棄物減容処理建屋北
⑨サイトハント/18建屋南東

4/9

2018年9月22日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一原子力発電所推進カンパニー

# 福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

A排水路		物揚場排水路	
採取日	9月21日	9月21日	
採取時刻	7:52	7:55	
降雨量(mm/日)	45	45	
流量(m <sup>3</sup> /秒)	解析中	解析中	
Cs-134(約2年)	0.54	ND(0.55)	
Cs-137(約30年)	3.9	4.9	
全β	7.4	9.5	
H-3(約12年)	-	-	

単位: Bq/L

K排水路		BC排水路	
採取日	9月21日	9月21日	
採取時刻	6:00	6:00	
降雨量(mm/日)	45	45	
流量(m <sup>3</sup> /秒)	解析中	解析中	
Cs-134(約2年)	1.9	ND(0.68)	
Cs-137(約30年)	23	1.1	
全β	30	4.8	
H-3(約12年)	-	-	

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

5/9



2018年9月22日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻	9月17日 8:28	9月17日 8:26	9月17日 7:27	9月17日 8:01	9月17日 8:02	9月17日 7:43	9月18日 8:29	9月18日 7:55	9月18日 7:28	9月19日 7:29	9月18日 7:44	9月18日 7:33	9月18日 8:19	9月18日 7:19	9月18日 8:02
塩素(単位: ppm)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	56	—	—	—	—	—
Cs-134(約2年)	ND(2.4)	ND(0.32)	ND(0.45)	ND(0.47)	ND(0.37)	ND(0.49)	ND(0.40)	1,500	76	—	ND(0.29)	6.8	ND(0.41)	1.3	ND(0.47)
Cs-137(約30年)	29	ND(0.41)	ND(0.50)	0.52	ND(0.42)	0.55	ND(0.47)	15,000	780	—	0.78	69	ND(0.54)	11	ND(0.53)
その他	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	22	ND	—	ND	ND	ND	ND	ND
γ	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	—	ND	ND	ND	1.3	ND
全β	110	ND(14)	ND(14)	ND(14)	60	ND(14)	22,000	99,000	6,800	23	ND(13)	570	25,000	18,000	38,000
H-3(約12年)	10,000	15,000	180	ND(120)	33,000	15,000	46,000	6,100	1,400	610	980	33,000	2,600	2,100	18,000
Sr-90(約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

採取日	12号機 ウェルポイント 汲み上げ水	9月18日	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2号機 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3号機 汲み上げ水	3号機 汲み上げ水
採取時刻	9月18日 7:40	9月19日 7:45	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
塩素(単位: ppm)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Cs-134(約2年)	4.5	—	ND(0.33)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Cs-137(約30年)	49	—	ND(0.49)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	ND	—	ND	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
γ	ND	—	ND	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
全β	120,000	100	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
H-3(約12年)	16,000	1,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Sr-90(約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

\* 本枠内が今回公表データ。他は9月18日、19日、20日にお知らせ済み。

\* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き( )内に検出限界値を示す。

\* 測定対象外の項目は「—」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。

(注) No.1-9、2-5、3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてる過後に測定。

6/9

## 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	No.0-1		No.0-1-2		No.0-2		No.0-3-1		No.0-3-2		No.0-4		No.1		No.1-6		No.1-8		No.1-9(塩)		No.1-11		No.1-12		No.1-14		No.1-16		No.1-17											
	採取時刻	塩素(単位: ppm)	Cs-134(約2年)	Cs-137(約30年)	Co-60(約15年)	Sb-125(約3年)	その他	γ	全β	H-3(約12年)	Sr-90(約29年)	12号機 ウエルポート 汲み上げ水	No.2	No.2-2	No.2-3	No.2-5(塩)	No.2-6	No.2-7	No.2-8	No.3	No.3-2	No.3-3	No.3-4	No.3-5(塩)	2号機 汲み上げ水	No.3	No.3-2	No.3-3	No.3-4	No.3-5(塩)	3号機 汲み上げ水									
採取時刻																																								
塩素(単位: ppm)																																								
Cs-134(約2年)																																								
Cs-137(約30年)																																								
Co-60(約15年)																																								
Sb-125(約3年)																																								
その他																																								
γ																																								
全β																																								
H-3(約12年)																																								
Sr-90(約29年)																																								
採取日																																								
採取時刻																																								
塩素(単位: ppm)																																								
Cs-134(約2年)																																								
Cs-137(約30年)																																								
Co-60(約15年)																																								
Sb-125(約3年)																																								
その他																																								
γ																																								
全β																																								
H-3(約12年)																																								
Sr-90(約29年)																																								

\* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き( )内に検出限界値を示す。  
 \* 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。  
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてる過後に測定。

# 福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

採取日	福島第一 5.6号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東海線北側)	福島第一 1号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 2号機 取水口 (遮水壁前)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取時刻	9月21日	9月21日	9月21日	9月21日	9月21日	9月21日	9月21日	9月21日	9月21日	9月21日		
Cs-134 (約2年)	7:33	8:00	8:24	8:05	8:10	8:15	8:50	6:38	6:36			
Cs-137 (約30年)	ND(0.38)	ND(0.50)	ND(0.57)	ND(0.48)	ND(0.52)	ND(0.58)	ND(0.49)	ND(0.33)	ND(0.29)		60	10
全β	ND(0.56)	1.0	3.4	3.6	3.4	5.5	ND(0.57)	0.61	0.47		90	10
H-3 (約12年)	ND(17)	ND(17)	ND(17)	ND(17)	ND(17)	18	9.7	ND(15)	ND(16)		60,000	10,000
Sr-90 (約28年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-		30	10

単位: Bq/L

採取日	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾内 南側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 南放水口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン	
採取時刻	9月21日	9月21日	9月21日	9月21日	9月21日	9月21日	9月21日	9月21日	9月21日			
Cs-134 (約2年)	6:34	6:32	6:40	8:20								
Cs-137 (約30年)	ND(0.30)	ND(0.30)	ND(0.23)	ND(0.55)							60	10
全β	0.57	0.58	0.33	2.0							90	10
H-3 (約12年)	17	ND(16)	16	ND(15)							60,000	10,000
Sr-90 (約28年)	-	-	-	-							30	10

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

※ 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度  
(別表第1第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

8/9

9/9

2018年9月22日  
東京電力ホールディングス株式会社  
福島第一廃炉推進カンパニー

# 福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

採取日	一時貯水タンクJ (サンプルタンクJ)		運用目標	告示濃度 ※1 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取日	2018年9月18日	2018年9月18日			
採取時刻	7:02	7:02			
貯水量 [m <sup>3</sup> ]	710	710			
セシウム134	ND(0.79)	ND(0.70)	1	60	10
セシウム137	ND(0.66)	ND(0.60)	1	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし	検出されないこと ※2		
全ベータ	ND(2.4)	ND(0.34)	3(1)※3		
トリチウム	1,000	1,100	1,500	60,000	10,000

\* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度  
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm<sup>3</sup>の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

14:57 受

様式0-1(1/2)

(第18676報)

## 応急措置の概要(原子炉施設)

平成30年9月22日14時40分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

## 第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社  
 福島第一廃炉推進カンパニー  
 福島第一原子力発電所  
 原子力防災管理者 磯貝 智彦  
 連絡先 0240-30-9301

原子力災害特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	平成23年3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第18671報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクHに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・排水開始 : 10時09分</li> <li>・排水終了 : 13時48分</li> <li>・排水量 : 544m<sup>3</sup></li> </ul> <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分：E】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。